

はこだてでシルバーだより



写真同好会 作品紹介

さよなら江差線
林 英男 会員



柴田 武志 会員



小林 邦子 会員



阿久津貞夫 会員



菅原 正 会員

平成 26 年 6 月号



夏号  No.99

● “手”が足りない。そんな時はシルバー人材センターへ！

シルバー人材センターの親切・丁寧・確実な仕事振りは必ず皆様のお役に立ちます。

豊かな経験と能力を生かし、幅広いお仕事を致します！

函館市若松町33番6号（函館市総合福祉センター 2階）
 電話（0138）26-3555
 FAX（0138）23-7531
 E-mail：hakosc@sjc.ne.jp



平成二十六年 定時総会

平成二十六年年度の定時総会が五月三十日(金)午後一時三十分から函館市芸術ホールを会場に開催されました。

総合司会は桑原一旗主任が務め、総会は整然と進められました。

冒頭、渡部正一郎理事長から「経



済は回復に向かっているものの事業量は伸び悩んでいる。センターの存在をアピールしつつ、事業量の増大に頑張りました。」と挨拶がありました。

続いて表彰式が行われ、退任した三名の役員と、長年にわたりシルバー人材センターの事業発展に貢献された四十八名の正会員に表彰状が授与されました。受賞者を代表して弦木清会員から「皆さんのご協力とご支援の賜ものと深く感謝しま

す」と謝辞が述べられました。



弦木清会員



次に来賓として出席された、工藤 壽樹函館市長(代理・川手直樹経済部次長)及び古田 英樹函館公共職業安定所長(代理・村井則幸職業相談部長)のお二方から受賞者への労いとシルバー人材センターの日頃の活動に謝意を示した上で、「市のまちづくり構想や高齢者支援に積極的に取り組んでおり、皆さんも経験や知識を生かし、地域の活性化・発展に貢献されていることに敬意を表したい」とのご祝辞を賜りました。

本総会の議事進行役として正会員の大宮豊彦さんが議長に選出され、会員総数九百四十四名のうち、出席会員数二百二十五名、書面による議決権の行使者(委任状提出者)六百七十二名の合計八百九十七名により総会は成立し、議事録署名人に理事の屋敷光治さん、木川英雄さんを指名して議案の審議に入りました。

◆総会に提案された報告・議事は、

▼報告第一号
平成二十六年事業計画(案)

▼報告第二号
平成二十六年

度収支予算(案)

▼報告第三号
平成二十六年

度特別会計収支

予算(案)

以上について、

坪谷正一事務局

長から報告提案

され、異議なく

承認されました。

次に議事に入り、

▼議案第一号
平成二十五年事業報告(案)

▼議案第二号
平成二十五年

度収支予算(案)

▼議案第三号
平成二十五年

度特別会計収支

予算(案)

以上について、事務局長から提

案説明の後、前田正美監事から監

査結果について、適正に処理され

ている旨の報告があり、異議なく

承認されました。続いて、

▼議案第四号
定款の一部改正(案)について、



議長：大宮豊彦会員



事務局

改正の理由・内容の説明が事務局長からあり、異議なく承認されました。



監査報告：前田監事



質疑応答では、事務局が使用しているパソコンのセキュリティ対策は出来ているか、町会だよりを利用してもっとシルバー事業をPRできないかとの質問があり、事務局よりパソコンは問題があることに適切に対応している、刃物研磨では事業PRのため町会にチラシの回覧をお願いしているが今後とも機会をみて対応したいと回答しました。

本総会は、議長の適切な議事運営により、全報告・議案が提案どおり承認され、予定の時刻より早く午後二時四十五分閉会いたしました。



長年のご功績に感謝いたします

長年にわたりシルバー人材センター事業の振興発展にご功績のあった退任役員二名及び正会員四十八名に対して理事長より表彰状及び記念品が贈呈されました。
受賞者を代表して、前理事の弦木清さんより謝辞がありました。

退任役員表彰

齊藤 道 男さん(各種講師)
弦木 清さん(毛筆筆耕)
亀谷 実さん(施設管理)

正会員表彰

工藤 正 男さん(除草)
中島 勇さん(学校管理)
越後谷 孝 義さん(一般事務)
原 光 男さん(除雪)
寺本 忠さん(封入封緘)
橋本 亮 二さん(各種講師)
渡辺 貞 夫さん(植木剪定)
佐々木 二美男さん(植木剪定)
畑 沢 春 男さん(自動車運転)
吉田 進さん(除草)
蛸名 勝 子さん(家事手伝い)

北出 喜代彦さん(各種講師)
前田 正 美さん(施設管理)
山本 光 一さん(自動車運転)
松川 幹 典さん(除草)
木村 照 通さん(公園維持)
近藤 征 八さん(除草)
木村 邦 夫さん(庁舎管理)
藤田 晃 晃さん(屋内清掃)
西澤 秀 樹さん(毛筆筆耕)
畠山 功 一さん(公園清掃)
川口 規 容子さん(屋内清掃)
山崎 アサ子さん(公園清掃)
田村 行 雄さん(道路清掃)
高野 茂 一さん(公園清掃)
庭田 明 子さん(家事手伝い)
田野平 和 松さん(駐車場管理)
出町 福 蔵さん(公園清掃)
小嶋 隆 之さん(植木剪定)
成田 治 造さん(道路清掃)
今本 和 恵さん(家事手伝い)
山口 喜 佐一さん(除草)
金 進 進さん(屋外清掃)
涌井 正 八さん(保守管理)
齊藤 勝 久さん(自動車運転)
菊地 進 進さん(公園清掃)

村上 静 子さん(家事手伝い)
加藤 一 一さん(学校管理)
佐藤 巖 巖さん(自動車運転)
近藤 庄 治さん(保守管理)
鈴木 祥 司さん(公園維持)
阿部 達 男さん(屋外清掃)
佐々木 靖 朋さん(機械除草)
小澤 貢 一さん(公園清掃)
高橋 博 英さん(機械除草)
長井 京 子さん(屋内清掃)
金子 精 一さん(自動車運転)
住岡 タケ子さん(受付事務)



謝 辞

受賞者を代表いたしましたして、お礼のご挨拶を申し上げます。このたびの受賞にあたりましては、誠に光栄に存じますとともに、身のひきしまる思いでございます。

この受賞は、多くの会員をはじめ役員皆様方のご指導とご協力のおかげであり深く感謝いたしております。

今後ともこの賞に恥じることのないようシルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」の精神のもと、誠心誠意努力する所存でございます。

公益社団法人函館市シルバー人材センターのますますのご発展をご祈念申し上げます。お礼のことばといたします。



平成二十六年五月三十日

受賞者代表 弦木 清

「第八回理事会」報告 二月二十五日開催

★報告事項

- (1)平成二十六年 度 会員継続調査結果について
- (2)平成二十五年 度 企画提案方式事業について

★協議事項

- (1)平成二十五年度 収支補正予算(案)について
- (2)平成二十六年 度 地域人づくり事業について

以上二件の報告事項と二件の協議事項を審議し、承認されました。

○主な内容は次のとおりです。

- ・会員継続調査は現在精査中でありませんが、四月一日では千名を下回ることが予想されます。
- ・堆肥、腐葉土について、この後、切り返し作業を予定してますが、ハウス内の温度が上がらないため年度内の製品化は困難な状況となっております、六月以降となる予定です。製品は出来次第、成分検査し、配布・販売します。
- ・夏、冬休みものづくり体験は小学生を対象に三回開催、保護者からは高い評価を得て、感謝されています。

れています。

- ・地域人づくり事業については、二十六年度の事業で取り組むこととし、就業開拓拡大及び会員確保に専門員を配置し、市内の企業団体を訪問、シルバー事業の周知、広報活動のほか、技術講習会を開催して会員の能力を高めます。

「第九回理事会」報告 三月二十五日開催

★報告事項

- (1)平成二十五年度 事業実績について
- (2)平成二十六年 度 会員継続調査結果について
- (3)平成二十六年 度 事務局体制について
- (4)役員賠償責任保険加入について

★協議事項

- (1)平成二十六年 度 収支予算(案)について
- (2)平成二十六年 度 緊急雇用創出推進事業(案)について
- (3)平成二十六年 度 正会員表彰受賞候補者(案)について

以上四件の報告事項と三件の協議事項を審議し、承認されました。

○主な内容は次のとおりです。

- ・事業実績については管理業務のマイナスから二月末で三億三千七百六十三万円となり予算額を八百万円下回り大変厳しい状況となっております。
- ・会員継続調査の集計結果は、四月一日現在、九百四名となり千名を割り込みました。
- ・事務局体制は現行八名で五月より専門員一名を配置します。
- ・退任役員及び正会員表彰受賞者は、定時総会において五十一名を表彰します。
- ・普及啓発事業として、地元紙に四回新聞広告の掲載、函館市内十万世帯に折込みチラシ、ポスターを作成し周知を図っております。

「第一回理事会」報告 四月二十四日開催

★報告事項

- (1)正特会員及び賛助会員の入会について
- (2)事業運営状況報告について
- (3)正副理事長及び常務理事の自己職務執行状況報告について
- (4)平成二十六年 度 国庫補助金内

示額について

- ★協議事項
- (1)～(4)平成二十五年度 事業報告、収支決算、特別会計収支決算(各案)、監査報告について
- (5)～(9)平成二十六年 度 補正予算、特別会計補正予算、収支決算、特別会計収支予算(各案)について定款の一部改正

以上四件の報告事項と九件の協議事項を審議し、承認されました。

○主な内容は次のとおりです。

- ・会員継続調査を精査したところ四月一日現在、九百六人でスタートすることになりました。今後とも会員確保に最大限の努力することを確認しました。なお、当シルバー人材センターのAランクの位置づけに変更はありません。
- ・事業実施状況報告では平成二十五年 度は対前年比九四・二%の三億六千八百六十六万円となりました。要因としては公共関係の減少が大きく来年度も大変厳しい状況が考えられますが就業開拓、新入会員確保に向け取り組んでまいります。
- ・国庫及び函館市補助金については、一千四十四万八千円と十八万円の増額となりました。

安全・適正就業委員会コーナー

平成二十五年度 第六回委員会報告

第六回安全・適正就業委員会が三月五日に開催されました。

一 事故発生状況について

三月四日現在で、傷害事故十件、賠償事故十件、その他の事故四件、計二十四件が発生。

二 第二回安全巡回パトロール実施について

二月二十八日、五稜郭公園の剪定作業の状況を中田委員長以下四名で行いました。石垣の上での作業には危険を感じましたが、全員が作業に適した服装で、ヘルメットを着帽し、脚立がロープで固定されており、安全意识の高さを確認できました。

三 平成二十五年度安全・適正就業推進実施について

安全・適正就業委員会、安全標語の募集、安全就業推進大会、安全巡回パトロール、安全講習会・技術研修会、すべての事業を計画どおり実施し、安全就業への意識の高揚を図りました。

平成二十六年 第二回委員会報告

第一回安全・適正就業委員会

四月二十三日に開催され、平成二十六年事故発生状況として、公園維持管理において、就業中に脚立から転落し、左踵骨を骨折し通院する傷害事故一件が発生しております。

自転車の定期点検してありますか？

自転車に「TSMマーク」を貼りましょう。年に一回、自転車安全整備店で、点検整備を受けると「TSMマーク」が自転車に貼付されます。「TSMマーク」には賠償責任保険と傷害保険の二つがセットになっており、一年間の付帯保険が付いているので、もしもの時に安心です。



安全巡回パトロール



安全・適正就業推進計画

平成二十六年度の就業にあたっては、安全確保を第一に考え、就業途上や就業中の事故防止に向けて安全意識の高揚を図るため、安全・適正就業推進計画に基づき、安全就業の徹底に努めます。

一 安全・適正就業委員会の開催 (年六回予定)

- 二 安全就業推進大会の開催
- 三 安全標語の募集
- 四 安全巡回パトロールの実施
- 五 事故防止の徹底と発生要因の分析

① 安全・適正就業委員会だよりの発行 (年二回、夏・冬)

② 傷害事故防止対策について

傷害事故が三年連続十件以上となっているため、交通事故や転倒事故等、特に発生件数が多い事故の対策の強化

③ 新入会員登録説明会における安全就業の徹底 (毎月一回)

④ 各種研修会等における安全指導の徹底 (随時)

⑤ 事故届出の徹底

事故発生時の対応について全会員に周知し、速やかに事故発生状況及び被害状況報告書を安全・適正就業委員長へ提出

平成二十六年 安全就業推進大会

「安全就業強化月間」の事業として、今年で十八回目となります「安全就業推進大会」を開催いたします。

○日時

平成二十六年七月二十四日(木) 午後一時三十分～

○場所

函館市芸術ホール (五稜郭町三七一八)

○大会内容

- ・安全標語入選作品の表彰
- ・会員事例発表
- ・講演

平成26年度 事故発生状況

平成26年5月31日現在

傷害事故 1件

・脚立から落下

賠償事故 1件

・網戸破損

その他の事故 4件

・自動車運転就業中に、外壁等に接触

毎年、これからの時期は事故が多いので気をつけましょう

平成二十五年度 安全標語最優秀賞「今日も無事故で高まる信頼 明日につながる安全就業」齊藤道男会員

会員厚生部会コーナー

平成二十六年度の事業活動決定
五月三十日(金) 幹事会開催

会員の福利厚生増進と相互の親睦を深めるため、会員厚生部会幹事会では、レクリエーション事業を計画しております。

しかし、最近の会員減少傾向等

から参加者が前年を下回っており、幹事会ではより多くの方々の賛同を得られるよう知恵を絞っております。

今年度の事業として次の事業を計画しておりますので、ぜひお仲間をお誘いのうえ、参加いただきますようお願いいたします。

平成26年度 事業計画

旅行会 9月下旬

北海道新幹線開通まで2年を切り、新幹線開通後は廃止となる見込みの特急「白鳥」に乗り青森「浅湯温泉」か「まかど温泉」への旅はいかがでしょう。または、秋の道央地区を周遊し温泉1泊旅行へ行きませんか。

会員の集い 11月下旬

湯の川温泉で昼食をとりながら、恒例の持ち物検査ゲームやカラオケを楽しみましょう。1年の疲れを温泉で癒すのもいいものです。

平成27年 新年懇親会 1月下旬

年の初めを多くの会員が集い、楽しい一夜を飲んで、食べて過ごしませんか。運だめしの豪華景品があたるゲームも用意!! 盛り上がる催しも企画しますので、ぜひ参加してください。

※旅行会の行先は、現在幹事会で検討しております。決定次第地域班でご案内しますので、多くの方々の参加をお待ちしています。



シルバー事業の広報活動

地域経済の影響等から事業高の減少傾向や会員の高齢化による退会、更には新規加入会員の減少への対応策として、今年度新たに函館市の支援をいただき就業開拓専門員一名を配置して、企業訪問等を実施いたします。

シルバー事業と会員募集のため、センター独自のポスター(B2版)千枚を作成し、各町会会館などへの掲示をお願いしております。

また、三月には北海道新聞の朝刊と函館新聞へ事業のPRと入会登録説明会の案内広告を掲載した結果、四・五月の説明会に近年にない多くの市民の方々が出席していただきました。

センターでは、引き続き会員皆様にチラシ配布をお願いするとともに、役職員一同就業開拓等に積極的に取り組んでまいる所存です。

シルバーの経験と技を活かそう!

家事手伝い
家庭内清掃
屋外清掃
手刈り除草
機械除草
クイヤ交換

会員募集
函館市内にお住まいの60歳以上の健康で働く意欲のある方を募集しています!!
※月1回、入会費補助金を実施しておりますので、お問い合わせください。

公益社団法人 函館市シルバー人材センター
〒040-0863 函館市若林町3番6号 函館市総合福祉センター2階
e-mail: hakosc@sjc.ne.jp (0138) 26-3555
HP: http://www.sjc.ne.jp/hakosc/ FAX (0138) 23-7531

今年度のサークル活動予定

銀声会

四月十六日、定期総会を開き活動計画その他を決めました。新会長は西村孝仁さんです。

八月九月 上期役員会

一月 新年カラオケ会

三月 下期役員会

※定例活動日

毎月第一・三水曜日

午後一時～四時

リラの会

四月十八日、定期総会を開き八月と一月のダンスパーティー開催が決定しました。

※定例活動日

毎月第一・二・三金曜日

午前十時～十二時

筆の会

四月三日、定期総会を開き事業計画その他を決めました。今後の予定は次の通りです。

七月～八月 細字を含む楷書

九月～十月 宛名書き

十一月～十二月 年賀状宛名書き

二月～三月 自由研究

※定例活動日

毎月第一木曜日

九時三十分～十一時三十分

あいよる

三月十日、定期総会を開き活動予定を決めました。新会長は藁谷茂さんです。

○今後の大会予定

月・日	茂辺地	大中山	すずらんの丘	七飯本町	大中山	すずらんの丘	桔梗高台	新陣川	大野八郎沼	開
7・1	7・16	7・31	8・15	8・25	9・24	10・10	10・13	10・21	9・30	始
9・10	9・10	9・30	9・30	9・30	9・30	9・30	9・30	9・30	9・30	始

※納会は、9月8日～9日の間で一泊二日を予定しています。(場所等は未定)

写真同好会

三月十九日、定期総会を開き活動計画その他を決めました。

※定例活動日

毎月第三水曜日

九時三十分～十二時

※なお、白黒の会は現在活動休止中です。

各サークル会員募集中!

興味のある方は事務局まで!

企画提案方式事業

「はこシル・エコロジー推進事業」活動報告

堆肥・腐葉土の作製

気温が上がり、堆肥・腐葉土の発酵具合がよくなり完成が近づいております。

完成後、ホームページ等でご案内いたしますので、ぜひ、ご活用ください。

研修会の実施

三月二十五日に十八名が参加して研修会を実施いたしました。

今回の研修会では、一年目の活動状況を基に、講師より腐葉土に使用した米糠や発酵促進剤の分量などの説明がありました。

また、温度管理について、参加者と意見交換を行うなど有意義な研修会となりました。

活動風景



今年度の活動予定

- 夏休みものづくり体験
- 冬休みものづくり体験
- 堆肥・腐葉土の作製
- 堆肥・腐葉土の配付及び販売



事務局だより

シルバー事務局、サン・リフレに新しい仲間!

五月より、シルバー人材センターに阿部喜久男事務局次長兼就業开拓専門員が、四月よりサン・リフレ函館に山本幸仁所長が就任いたしました。



阿部次長

阿部次長は現在、今年度の新規事業となる就業开拓専門員として就業先の確保と拡大を図るため、事業所や町会事務所を訪れ、シルバー人材センター事業のPRを行っております。

近年右肩下がりの事業高を少しでも回復するよう、飛び込みでの訪問は大変だと思いますが、その穏やかな人柄で奮闘しています。また、車の運転も人と話すことも苦にならないという持ち前の明るさを発揮し、シルバー事業が発展するよう今後の活躍を期待しております。

山本所長は就任直後から、ゲンキの良い声でお客様と積極的に会話をするなど、就任してまだ三カ月弱ですが、その様子は職員として新人とは思えないほどです。



山本所長

お客様と接する機会が多い職場ですので、いろいろな心配りも大変なことと思いますが、スマートな体に似合わない声の大きさとバイタリテイで、サン・リフレ函館とシルバー事務局、そして利用者との架け橋になっていただきたいと思います。

会員募集 入会登録説明会

当センターでは、毎月第三水曜日に入会登録説明会を開催しております。ただし、変更される場合もありますので、事務局へお問い合わせ願います。

対象者は、センターで仕事を希望する六十歳以上の市民となっております。入会条件として説明会へ出席し、シルバー事業の仕組みを理解していただきます。

仕事の内容は、短期的で臨時的なもの、危険な作業は除かれます。



会費納入について

継続調査において平成二十六年度も継続された方で、年会費(二千円)をまだ納めていない方は早急に納めてください。

年会費は、仕事の有無にかかわらず、五月末までに納めることになっております。(会費規程第三条) ゆうちょ銀行他金融機関で振込まれる場合は振込手数料がかかります。事務局で納入することも可能で、その際手数料はかかりませんのでご利用ください。どうぞよろしく願います。

◇配分金支払日◇

- 五月分 六月二十日(金)
- 六月分 七月十八日(金)
- 七月分 八月二十日(水)
- 八月分 九月十九日(金)

なお、振込口座の変更・解約等がある場合は、必ず事務局に連絡願います。連絡がない場合、振込日に入金されないこともありますので注意してください。



謹んでお悔やみ
申し上げます。

種田 義信さん(六九歳)

10地区2班 5月19日

あとかぎ

人口減少は、大都市を除いて、どこの自治体も深刻な問題として根強い危機感を持っています。

日本創成会議が発表した試算によると、▼函館市の総人口は、二〇四〇年には一六一、四六九人と四二・二%(二〇一〇年比)も減少し、最悪な状態となります。二〇〇四年近隣四町村との合併で中核市に昇格しましたが、その後人口が加速度的に減り続け、二〇一四年三月末で二七二、五三〇人となりました。これに連動して社会保障財政等の担い手となる生産人口(二五歳〜六四歳)も減少するなど事態は深刻であり、一刻も早い「少子化・流出食止め・増加対策」を講ずる必要があります。先ず「長期ビジョン」の策定を急テンポで!

▼人口減少による人手不足分野で、高齢者は労働力にもなるはずですが、内閣府の調査で六五歳を超えて働く希望者が五〇・四%もいます。シルバー人材センターは「豊かな知識と深い経験を持った人材」の宝庫です。高齢者の積極的な活用の仕組みを構築することが早急に迫られています。(山本)